

～新型コロナウイルス感染拡大防止のために～

# 飲食店等のガイドライン遵守のお願い

クラスター発生防止の観点から、特に、飲食店等の皆さまは、店舗における感染防止策が適切に講じられるよう、「感染拡大予防ガイドライン」の遵守の徹底をお願いします。

併せて、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストールをお願いします。

## 接触感染予防（ウイルスをつけない、やっつける対策）

### 1 こまめな手洗い

石けんでもみ洗いを10秒した後、流水で15秒すすぐ

### 2 熱水、消毒用アルコール、漂白剤等による消毒

- ・食器、はしなどは、**80℃、10分間の熱水消毒**
- ・手がよくふれる場所（ドアノブ、テーブル、イス、メニュー、タッチパネルなど）は、**消毒用アルコール（70%以上）、漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）、界面活性剤（有効と判断されたもの）**を含む住居用洗剤で、客の入替時又は定期的に、消毒する
- ・漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）は、通常、**0.05%（原液濃度6%の場合、水3リットルに原液25ミリリットル）**の濃度で使用する

### 3 対策例

- ・入口や手洗い場所に手指消毒用の消毒液（消毒用アルコールなど）を置く
- ・調味料、ポットなどを客席に置かない又はこまめに消毒したり、交換する
- ・現金の直接の手渡しを避ける（キャッシュレス、コイントレイなど）
- ・ユニフォームや衣服はこまめに洗濯する



手洗い

有効な消毒・除菌方法、  
有効成分はコチラから



## 飛沫感染予防（ウイルスを飛ばさない、吸い込まない対策）

### 1 咳エチケット

### 2 人と人の距離をとる

- ・間隔の目安はできるだけ**2m（最低1m）**

### 3 こまめな換気

- ・風の流れができるよう、**2方向の窓を、1回当たり数分間ほど、全開**にする
- ・換気回数は**1時間あたり2回以上**を確保する

### 4 対策例

- ・従業員はマスクやフェイスガードを適切に着用する
- ・混雑時の入店制限（人数、時間など）、待ち位置の工夫（床に印をつけるなど）、従業員による誘導、整理券の発行など
- ・人と人が対面する場所（レジ、カウンター席など）は、**アクリル板、透明ビニールカーテン**などでさえぎる
- ・テーブルの間にパーティション（ついたて）を置く又は座席の間隔（できるだけ**2m（最低1m）**）の確保、真正面の席を避ける
- ・接客では利用者の正面を避けて立ち、間隔（できるだけ**2m（最低1m）**）を保つ
- ・窓・ドア等の定期的な開放、常時換気扇の使用など、個室の十分な換気



咳エチケット 密集回避 密接回避 密閉回避 換気



## 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の導入

接触確認アプリは、**感染者との接触の可能性が分かる仕組み**となっています。  
従業員は**アプリをインストール**し、利用者にもインストールを呼びかけましょう。



# その他の予防（ウイルスを持ち込まない対策など）、対策例



## 1 従業員の健康管理、就業制限

- 必ず出勤前に、**体温測定**や**体調チェック**をする
- 発熱やカゼの症状がある場合は責任者に報告し、自宅待機する
- 感染した従業員、濃厚接触者と判断された従業員の就業は禁止する

## 2 料理の出し方の工夫

- ビュッフェ、サラダバーなどは、カバーの設置、従業員による小分け、トングなどのこまめな消毒又は交換をする
- 大皿は避けて**、料理は個々に提供する、従業員が取り分ける

## 3 感染リスクが比較的高い場所、作業の対策など

### トイレの対策

- 不特定多数の方がふれる場所を、ふいて消毒する
- 必要に応じて、次亜塩素酸ナトリウムを**0.1%**（原液濃度6%の場合、水3リットルに原液50ミリリットル）の濃度で使用する
- ハンドドライヤーの使用中止、共用タオルの禁止**（ペーパータオルなどを準備する）

### 休憩室の対策

- 従業員が使用する場合、入退室の前後の手洗い
- 手がよくふれる場所の定期的な消毒
- 一度の休憩人数の制限、対面での食事や会話を控える
- ロッカールーム、控え室の換気、空調設備は定期的に清掃する

### ゴミの廃棄

- 鼻水、だ液などがついたゴミは、**ビニール袋に密閉**して、しぼる
- ゴミを片付ける方は、マスク、手袋の着用
- マスク、手袋を脱いだ後は、必ず手洗いをする



## 4 利用者へのお願い、店内掲示、注意喚起

- 入口には、発熱、せきなどの異常がある場合は、入店を断る旨
- 食事中以外はマスクの着用**をお願いする旨
- 利用者同士のお酌、グラスやお猪口の回し飲みは避ける旨
- トイレのフタを閉めて、汚物を流す旨
- おしゃべりは控え目にする旨など



## 接待行為を伴う店、カラオケ、ライブハウスの留意事項

- カラオケを歌う場合**、間隔（できるだけ2m（最低1m））をとり、マスク（適宜フェイスガード）着用をお願いする、マイクの定期的な消毒（利用者ごと又は30分に一度程度）
- 利用者の横につくカラオケ、ダンスの自粛、近距離で行うライブ、ショー、シャンパンコールなどの自粛
- カラオケボックスの場合**、個室の十分な換気、分散利用（定員の半数を超えると時）を促す
- ライブハウスの場合**、来場者と接触する演出や場内における会話、大声による発声の自粛

## ガイドライン、チラシなどのダウンロードはコチラ

### 3密対策

- ①換気の悪い**密閉空間**
- ②多数が集まる**密集場所**
- ③近接で会話や発声をする**密接場面**



### 手洗い、咳エチケット対策



### 感染拡大予防ガイドライン



### 新型コロナ接触確認アプリ (COCOA)



出典：首相官邸HPより

出典：首相官邸HPより